

愛岐処分場浸出水処理施設改築事業



1. 事業目的

- 浸出水処理施設の安全性確保
昭和57年から稼働する浸出水処理施設（水槽躯体、プラント機器、電気設備）の改築を実施
- 処分場の維持管理（日常点検や緊急時対応）の効率性向上
分散かつ老朽化した操作棟、管理事務所、車庫倉庫などの施設を集約

2. 事業内容

平成29年度から令和5年度にかけて事業を実施 総事業費は約40億円

- 浸出水処理施設の改築
管理事務所南側に 浸出水処理施設及び機械操作棟を移設

項 目	諸 元
処理能力	1,600m3／日
浸出水質の設計値	近年の浸出水質により設定（平成19～28年度の最大値を参考）
処理方式	生物処理（接触ばっ気法）と物理化学処理の組み合わせ （生物処理 → 凝集沈殿処理 → 砂ろ過・活性炭吸着 → 消毒）
污泥処理方式	濃縮脱水処理

- 管理事務所の建替
計量所を集約した管理事務所に建替
- 付帯施設
浸出水送水管の切回、車庫倉庫の移設、施設周囲の敷地造成などを実施

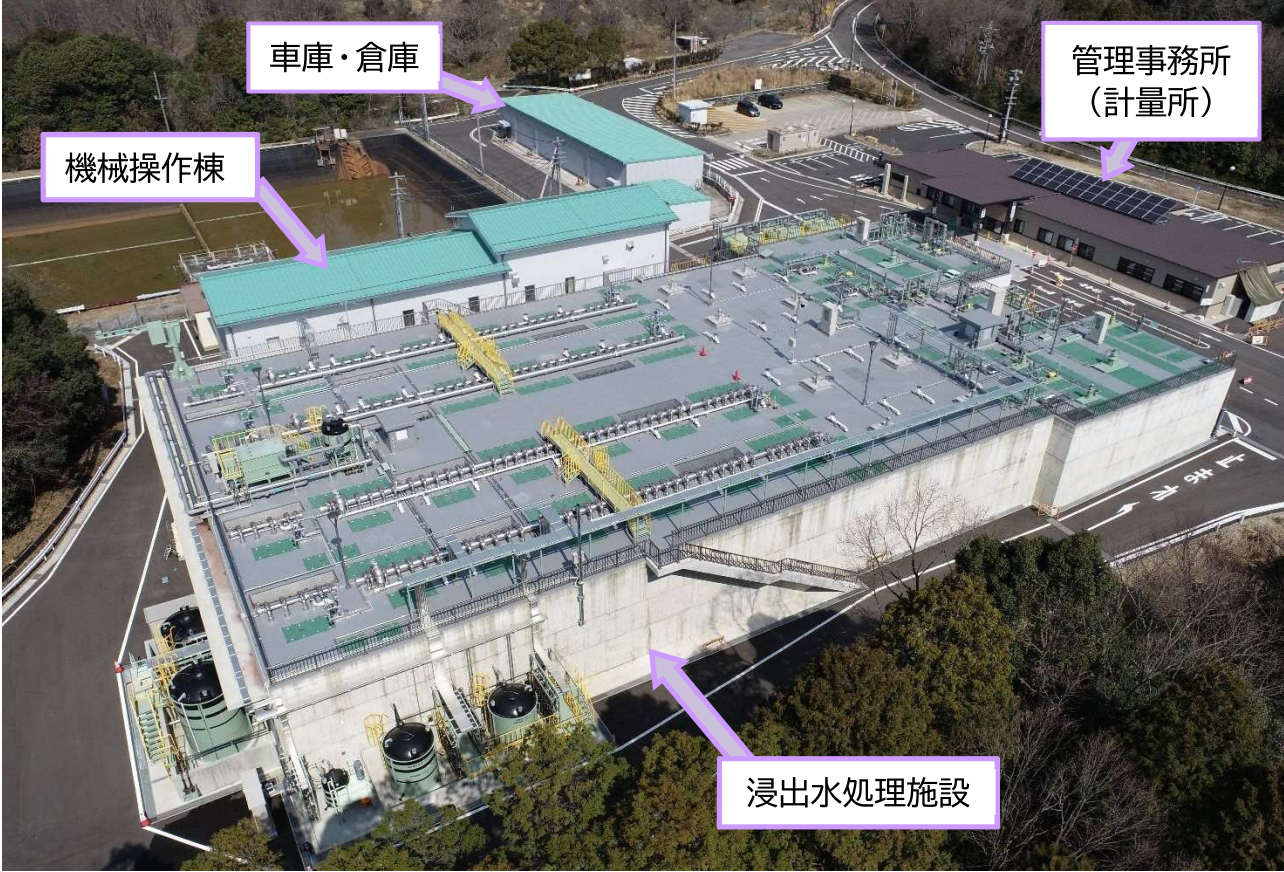
3. 事業スケジュール

項 目 \ 年 度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
調査・設計							稼働
浸出水処理施設の改築							
管理事務所の建替							
付帯施設							

愛岐処分場の全体図



完成写真



現況写真



施設配置図

